

暑い夏、汗をかいた後の冷たい水がとてもおいしいですね。水は蛇口をひねるだけで当たり前のように出るので、つい、そのありがたみを忘れてしまいがちです。

しかし、水は限られた貴重な資源ですので大切に使いましょう。今日は、その大切な水についてお知らせします。

問い合わせ／上下水道課（☎ 581・2121内線261、262）へ。



節水で節電

昨年3月に発生した福島第一原子力発電所の事故の影響で、今年の夏も電力不足が予想されます。このため、企業などの大口需要家から一般家庭まで、さまざまな節電対策が行われています。

水を作る浄水場や水を配る配水場には、ポンプなどのさまざまな機械があり、たくさんの電力が消費されています。

一人ひとりの節水により、水道施設で消費する電力が削減できます。特に、電力使用ピーク時間帯での節水にご協力をお願いします。

◎節水の方法(例)

■浴室

○入浴の場合

半身浴は下半身だけをお湯につける入浴法です。暑い夏場では上半身はお湯につからなくても寒くあります。また、下半身で温められた血液が全身を巡るので、心身ともに癒されます。

シャワーの場合

シャワーを使う場合、蛇口をまめに閉めて、泡を洗い流すときは、頭せんし、下半身で温められた血液が済むので、節水効果があります。

■洗濯

少し手間がかかるますが、洗濯する量が少ない場合は、大きめの容器や洗面台にためた水で手洗いをする、洗濯機よりも節水でき、節電にもなります。

■洗車

漏水は、蛇口の開け放しと同じで無駄に水を流してしまうので、早く発見して修理をすることがとても大切です。

■公道の漏水

来年度からの稼働が予定されている、ホンダ寄居新工場に給水するポンプ棟が男衾配水場内に完成し、6月28日に本田技研工業株式会社埼玉製作所から町への引き渡しが行われました。このポンプ棟は、ホンダ寄居新工場への給水を目的とした水道施設で、平成23年8月に本田技研工業株式会社の発注により建設工事が着工されました。

公道で漏水を発見したときは、上下水道課（☎ 581・2121内線263、264）に連絡をお願いします。※閉庁日・夜間は象ヶ鼻浄水場（☎ 581・1262）へ。

■台所

- ・食器のすぎ洗い
- ・泡切れのよい洗剤を選びましょう。
- ・油などの頑固な汚れは、キッチンペーパーなどで拭いてから洗いましょう。
- ・茶碗に付いたご飯が固くなると落ちにくくなるので、さつと水にくぐらせておきましょう。
- ・大きめの容器に水を張り、その中で洗い物をしましょう。
- ・泡を流すときは、蛇口の下に食器を重ねて置き、きれいな水が少しでもあたるようにしましょう。
- ・茶碗に付いたご飯が固くなると落ちにくくなるので、さつと水にくぐらせておきましょう。
- ・大きめの容器に水を張り、その中で洗い物をしましょう。
- ・泡を流すときは、蛇口の下に食器を重ねて置き、きれいな水が少しでもあたるようにしましょう。
- ・もし、パイロットが回つていれば、宅内のどこかで漏水しているので、早急に町の指定工事店に調査を依頼してください。
- 2. 水道メーターのふたを開け、銀色のパイロットが回っていないか確認する。

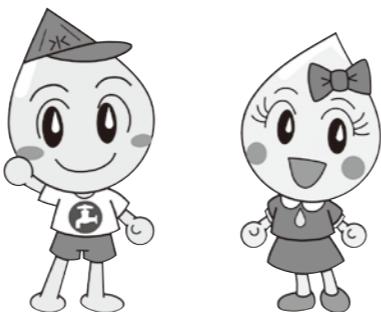
■台所

■宅内の漏水

- 水道メーターより宅内側での漏水は次の方法で発見することができます。
- 1. 宅内の蛇口をすべて閉める（トイレの水も流さない）。
- 2. 水道メーターのふたを開け、銀色のパイロットが回つていないか確認する。

災害時に備えて 水を備蓄しましょう

きるだけ風呂には水を張つておくようになります。



水道水中の放射性物質について

福島第一原子力発電所の事故に伴い、県および町では、水道水中の放射性物質の検査を継続して行い、検査結果を各ホームページで公開しています。

なお、県および町とともに、国の管理目標値を下回る結果となっています。

ホンダ寄居新工場用のポンプ棟が完成しました

震災直後では、これらとともに水不足が深刻な問題となり、日常生活もままならない事態に陥りました。災害時は、国や自治体が早急に応急給水や復旧作業を行いますが、給水がすぐに受けられないときを考え、一人1日3リットルを目安に、自宅で飲料水を備蓄しておきましょう。

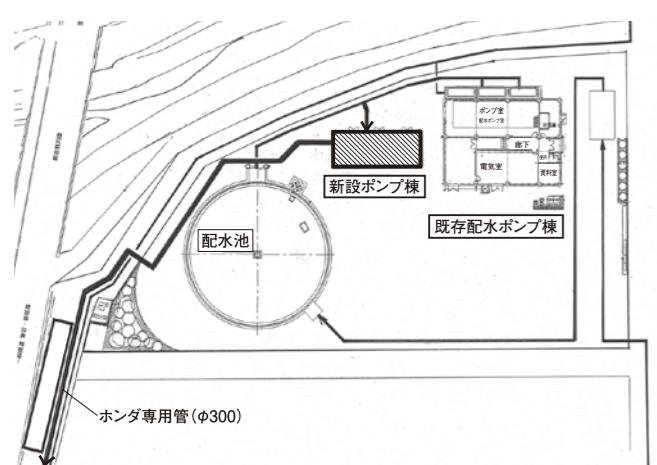
水道水を備蓄飲料水とする場合、ペットボトルなど、しっかりとふたができる容器に入れて冷蔵庫で保管すれば、1週間程度は安心して飲むことができます。また、市販の保存水の場合、5年程度常温で保存が可能なものがありますので薬局や量販店等でご確認ください。

また、生活用水として重宝するのが風呂の残り湯です。飲料水としては利

用できませんが、トイレの水としては十分に使えますので、いざというときのことを考えて、で



男衾配水場の全景（中央の建物がホンダ寄居新工場用ポンプ棟）



■ポンプ棟の概要
床面積：157.65m²
構造：鉄筋コンクリート造

階数：地下1階、地上2階
ポンプ：15kw×2台（内1台は予備）
自家発電機：80kVA×1台

問い合わせ／上下水道課

（☎ 581・2121内線263）へ。